




JINAI

サナホーム

だより

第100号

社会福祉法人 仁愛会
 榎原サナホーム
 東京都西多摩郡榎原村
 3791-4
 TEL 042-598-1101
 発行人 施設長 齋藤裕

新年度のスタートにあたって

施設長 齋藤 裕

世界中が新型コロナウイルスの話題で持ち切りとなっていますが、その影響により職を失う方や、生活がままならない方も多いことを思うと、心が痛みます。記事を書いている三月二十日現在では、国からは地域の感染状況に応じた活動自粛を要請という報道があつたばかりです。

現在榎原サナホームはもちろん、檜原村内でも感染者は出ていない状態です。高齢者が感染した場合、重症化のリスクが高い為、大変申し訳ありませんが、原則面会は禁止させて頂いております。入居者の様子等が気になるご家族様は、お気軽にお問合せ下さい。また、緊急性の低い経過観察が目的となる外部受診も控えさせて頂いております。

本来なら春になり、苺狩りや広い公園でのお弁当を食べてのお花見も予定しておりましたが、新型コロナ対策により、近所の散歩やドライブによるお花見などに変更させて頂いております。今後も感染の拡

大状況の様子を見ながら、お年寄りが安心して、楽しく生活できるように努めていきたいと思ひます。

そんな中、数多くの指定医療機関では、現実にコロナウイルスに感染した方の治療を、最前線で踏ん張っているのを考えると、感謝以外の言葉がありません。最近東日本大震災の原発事故の際に、原発の中で体をはって被害軽減に努めた職員たちの映画「フクシマファイフティ」も話題になっています。各地での様々な自然災害の時もやはり現場で救助や復旧にあつた方が大勢いました。一人ひとりが、自分のできることを着実に、最前線の方たちの助けになるように、協力していけたらと思っています。国民に現金給付の話も出ていますが、安定している方は、それを寄付して、より困っている方たちの為に使われるシステムもあつても良いかもしれませぬ。今年度も着実なできることの積み重ねにより、少しでも明日が良い日になるように頑張っていきます。



和太鼓ボラ



5月



衣類買物会



フラダンスボラ 6月



お散歩会

4月



お花見

映画会
健康診断

利用者懇談会

2 年 度
予 定



新年祝賀会

1月



豆まき

2月



3月



ひな祭り

カラオケ発表会



初詣

もちつき

映画会



利用者懇談会



8月



夕涼み会



花火見学

利用者懇談会



七夕

7月



おかぐら



9月

敬老会
敬老福祉大会
合同慰霊祭

秋祭り
家族懇談会



夏祭り

盆踊り



10月



焼芋会



音楽発表会



12月



カラオケ発表会

11月

利用者懇談会



合唱団



クリスマス

ゆず湯

クリスマス会

イルミネーションツアー
大晦日

令和
行事
行

行事紹介

新年祝賀会(一月一日)

今年は、風邪が流行した為、全員一つの場所に集まらず、一人一人の元へ新年の挨拶と年賀状渡しに回りました。年賀状を見て喜ばれる方、感動して涙ぐまれる方、様々でした。

皆様、お猪口に入ったお酒やジュースを飲み、正月の雰囲気味わいました。



初詣(一月九日)

晴天に恵まれた初詣でした。お正月に初詣に来られて良かったと喜ばれる方が多くいました。皆様、真剣にお参りされ、その後は、甘酒を飲みながら神聖な神社の空気を感しました。



もちバイキング(一月二十四日)

今年は、各フロアでもちバイキングと餅つきを実施しました。お餅を食べられる事を喜ばれ、何個もおかわりされる方が多かったです。また、職員と一緒に杵を持ち「ヨイショ！ヨイショ！」と元気なかけ声で楽しく餅つきを行ないました。



豆まき(二月三日)

鬼の登場に驚いて豆を投げる方や、楽しそうに笑いながら豆まきする方もいました。甘納豆も配られ、豆まきより食べる事に夢中になっていく方もおり、様々でした。



雛祭り(三月三日)

参加者一人一人、おひな様の前で記念撮影をしました。ひな祭りの音楽が流れる中で、ひなあられやジュースを飲み、ゆったりとした時間を過ごしました。



職員紹介

《介護職員紹介インタビュー》

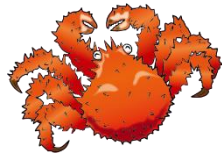
- ① 入職のきっかけは？
- ② サナホームで仕事をしていてよかったこと、嬉しかったことは？
- ③ 逆に難しいところは？
- ④ 好きな業務は何？ それはどうして？
- ⑤ 普段心がけていることは？
- ⑥ サナホームのいいところは？
- ⑦ 今後の抱負、目標は？
- ⑧ 10年後の自分を想像してどうなっている？どうなっていたい？
- ⑨ 好きな有名人は？その人のどこがいい？
- ⑩ 気分転換の方法は？
- ⑪ 旅行に行きたいところは？

勝俣允尚ケアワーカー

- ① 正直なんとなくです
- ② デスクワークが少ないこと
- ③ 介護に正解がないところ



- ④ 特にないですが好き嫌いで仕事を分けると大変なので
- ⑤ 腰を痛めないよう気をつけています
- ⑥ 職員のご飯がでることや、制服を洗ってくれること
- ⑦ 身体を壊さず健康に働く
- ⑧ 膝とか腰を痛めず健康でいたい
- ⑨ ナインティナインの岡村さん人柄がいいです
- ⑩ ウオーキング
- ⑪ 北海道と名古屋

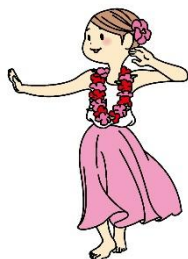


土屋今代ナース

- ① 家から近い
- ② 利用者様から「ありがとう」と「痛みが良くなったよ」と言われると看護をしてきて良かったと思います



- ③ 人それぞれ個性が違うので、看護も難しい
- ④ 看護です、利用者様の笑顔を見れた時
- ⑤ 健康管理と笑顔
- ⑥ 自然なところ、皆がのんびりしている
- ⑦ 毎日笑顔で元気ですごくしていきたい
- ⑧ 仕事を辞めて孫の面倒を見ている
- ⑨ 明石家さんま
- ⑩ ヨガをする事
- ⑪ ハワイ



檜原紹介 《おもちゃ美術館》

ご近所の方はご存知かと思いますが、
 桧原サナホームの隣のグラウンドに、おも
 ちゃ美術館が令和三年十月にオープン
 予定です。地元の木材を活用し、木の魅
 力、さらには地域の歴史と伝統を「おも
 ちゃで遊ぶこと」で、また「空間を楽し
 むこと」で伝えるという素敵な美術館で
 す。詳細は未定ですが、カフェも併設さ
 れ、面会の際に一緒にカフェでまったり
 過ごしたり、子供も連れてきて、面会つ
 いでに美術館で遊ばせたりするのに、も
 ってこいと思います。皆様楽しみに完成
 をお待ちしております。

新入職員紹介



箭内(やない) 遥香
ケアワーカー
令和二年一月七日入職
新泉サナホームより転職しました
よろしくお願ひします

★何でも相談室!★

桧原サナホームでは、地域貢献の一環
 として生活相談員をメンバーに、何でも
 相談室を運営しております。介護のこと
 にかぎらず、生活の中で大変なことがあ
 りましたら、お気軽にお電話下さい。

◆「面会・お手伝い」のお願い◆

ご利用者様、職員一同皆様のご来園を
 心からお待ちしています。なお、送迎車
 をご利用される場合は、必ず前日までに
 ご連絡くださるようお願い致します。

サナホームではご利用者様の日常生
 活や余暇活動のお手伝いをしてくださ
 る方を募集しています。ご都合の良い曜
 日、時間帯でお手伝いしていただければ、
 ありがたいと思います。関心のある方は
 ぜひ生活相談員にご連絡ください。

(電話 042-598-1100)

*なおお昼食は用意させていただきます。

☆☆☆☆
 送迎時刻表
 迎え
 (五日市北口発)
 09:30
 16:15
 送り
 (サナホーム発)
 15:45
 18:10

サナホームだより100号!

第一号は1992年3月、桧原サナホ
 ーム開設から3年後の発行でした。表紙
 には初代の中村幸雄理事長の写真とと
 もに、医師でありなが
 ら、高齢者の慢性疾患
 に必要なのは、薬より
 リハビリやレクリエ
 ーションとの思いが

サナホームだより 第一号



綴られています。高齢化社会を迎える日
 本の福祉に貢献するため、緑豊かな桧原
 村を選び老人ホームを設立したとあり
 ます。それから28年経ち、当時に比べ
 てご利用者の介護度は高くなった今で
 も、のんびりとした桧原サナホームでの
 日々の暮らしぶりや笑顔を皆様にお知
 らせしたく、年に4回発行し続け100
 号となりました。これからも編集員一同
 力を合わせ、桧原サナホーム並びに仁愛
 会と桧原村の情報発信をしまいいりま
 す。どうぞよろしくお願ひいたします。

サナホームだより編集委員